

令和 4 (2022) 年度			年 間 授 業 計 画								
教科・科目			数学 数学 I				3 単位				
対象学年・組			1 年生(含む特進)				必履修				
教科書 (出版社)			高等学校数学 I (数研出版)				Study-Up ノート 数学 I ★チャート式 (黄) 数学 I +A				
学習目標 【観点別】			1. 基礎・基本を確実に身に付けさせ、基礎的な知識・技能を習得させる。【知識・技能】 2. 生徒の主体的・創造的な学習能力の育成を図り、生徒が学習の達成感を実感することが出来るようにする。【思考・判断・表現】 3. 生徒の数学に対する興味・関心を深め、数学的な見方や考え方の良さや有用性を実感できるようにする。【主体的に学習に取り組む態度】								
学期		予定 時数	単元 具体的な指導目標	指導項目・内容			評価規準		知	思	態
1	前半	18	式の計算 実数	1. 整式の加法と減法 2. 整式の乗法 3. 因数分解 4. 実数 5. 根号を含む式の計算			展開・因数分解などの基本的な問題を解くことができる。 数学的な考え方を踏まえ平方根などの応用問題を解くことができる。 問題集の提出や小テストを解くことができる。		○	○	○
	後半	18	1次不等式 集合と命題	6. 不等式の性質 7. 1次不等式 8. 絶対値を含む方程式・不等式 9. 集合 10. 命題と条件 11. 命題とその逆・対偶・裏 12. 命題と証明			不等式の基本的な問題を解くことができる。 数学的な考え方を踏まえ命題などの応用的な問題を解くことができる。 問題集の提出や小テストを解くことができる。		○	○	○
2	前半	21	二次関数とグラフ 二次関数の値の変化	1. 関数とグラフ 2. 2次関数のグラフ 3. 2次関数の最大・最小 4. 2次関数の決定			二次関数の基本的な問題を解くことができる。 数学的な考え方を踏まえ二次関数の最大最小などを求めることができる。 問題集の提出や小テストを解くことができる。		○	○	○
	後半	21	二次方程式と二次不等式	5. 2次方程式 6. 2次関数のグラフと x 軸の位置関係 7. 2次不等式			二次方程式の基本的な問題を解くことができる。 数学的な考え方を踏まえ二次不等式を解くことができる。 問題集の提出や小テストを解くことができる。		○	○	○
3		27	図形と計量 データと分析	1. 三角比 2. 三角比の相互関係 3. 三角比の拡張 4. 正弦定理 5. 余弦定理 6. 正弦定理・余弦定理の応用 7. 三角形の面積 8. 空間図形への応用 9. データの分析			三角比の基本的な問題を解くことができる。 数学的な考え方を踏まえデータから分析することができる。 問題集の提出や小テストを解くことができる。		○	○	○
評価の観点 (評価基準)			教科書の基本的な問題を解くことができる。 数学的な考え方を踏まえ応用問題を解くことができる。 問題集の提出や小テストを解くことができる。								
評価の方法			定期考査、授業態度、提出物等により評価								
学習の手引き			・定義や概念を理解する。 ・定理・公式を理解し、その利用方法を整理する。 ・演習問題では、方針を立て、取り組む姿勢を身に付ける。								
授業担当者			今村昶信 荻原知明 長田直樹								